**第16回日韓学術交流研究大会のご案内（3次）**

第16回日韓学術交流研究大会は今年5月に日本で開催されます。今回からは両学会の協議を経て秋期ではなく、春期に開催することとなりました。今回は、日韓両国のみならず、近年の世界諸国の政治状況から見ても非常に重要な課題といえる「民主主義を創造する社会教育・生涯学習」をテーマに、日韓の研究者、実践者が集い、実りある議論ができることを目指します。詳細は以下の通りです。多くの皆様の参加をお待ちしております。

1．日時：2025年5月17日（土）9:00-18:00(終了後、懇親会有り)

（5月16日（金）はエクスカーション）

2．開催方法：対面・オンライン併用（ハイフレックス方式）

3．開催場所：立教大学14号館4階D401教室（池袋キャンパス）

（〒171-8501　東京都豊島区西池袋3-34-1）

<https://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/>

4. テーマ：「民主主義を創造する社会教育・生涯学習」

5．共催：日本社会教育学会・韓国平生教育学会

6．参加費：

* 現地参加

- 会員：一般1,500円、大学院生：1,000円（参加費には、大会資料集の代金が含まれます）、懇親会費は別途徴収

- 非会員：一般・大学院生1500円、学部生無料

* オンライン参加：無料

7. スケジュール：

**【1日目】エクスカーション：　社会教育施設の見学**

-日　時：5月16日(金) 14時〜（現地集合）

-見学先：西東京市柳沢公民館

〒202-0022 東京都西東京市柳沢１丁目１５−番1号

<https://maps.app.goo.gl/erujdQqVA6JewUKo8>

**【2日目】日韓学術交流研究大会**（終了後、懇親会があります）

-日　時：5月17日（土）9:00-18:00

-会　場：立教大学　14号館4階　D401教室（オンライン配信併用）

-プログラム（案）（日韓の逐次通訳で行われます）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **時間** | **報告テーマ** | | **報告者** |
| 9:00- | 受付 | | |
| 9:20- | 開会 | | |
| 両国会長の挨拶 | 宮崎隆志（日本社会教育学会会長・北海道文教大学） | |
| （韓国平生教育学会会長・公州大学） | |
| **セッションⅠ** | | | 司会：  渋江かさね（静岡大学） |
| 9:40- | 日本における公害・水俣病と学び：語り合う場の広がりと課題 | | 丹野春香（立教大学） |
| 10:25- | 成長する市民教育活動家：実践、学び、そして省察 | | （嶺南大学）・（公州市青年センター） |
| 11:10- | コメンテーター | | 山梨あや（慶應義塾大学） |
| 11:30- | 討論 | | |
| 11:50- | 昼食 | | |
| **セッションⅡ** | | | 司会：  松田弥花（広島大学） |
| 13:20- | 市民参加から考える指定管理者制度：川崎市の市民館を中心に | | 角田季美枝（和光大学） |
| 14:05- | マウルづくりにおける『主体的市民』（再）生産：学習管理装置を中心に | | （国立公州大学） |
| 14:50- | コメンテーター | | （韓国平生教育学会会長副会長・翰林大学） |
| 15:10- | 討論 | | |
| 15:30- | 休憩 | | |
| **セッションⅢ** | | | 司会：  新矢麻紀子（大阪産業大学） |
| 15:50- | 社会変革を牽引する平生学習：教授者-学習者の関係の側面から | | （韓国平生教育学会会長副会長・ソウル女子大学） |
| 16:35- | 動的複雑化する社会構造における社会教育と＜実践の学＞ | | 中俣 保志（香川短期大学） |
| 17:20- | コメンテーター | | 林美輝（龍谷大学） |
| 17:40- | 討論 | | |
| 18:00- | 閉会 | | |

8. 参加申込期限及び申込方法

・**申込期限：現地参加は4月30日（水）、オンライン参加は申込締切が5月9日（金）となりますのでご注意ください。**

・方法：下記、グーグルフォームまたはQRコードからのお申し込みとなります。

　　　https://forms.gle/kt5gmPPZUWE9yKgU9



9. 本件担当

・会場担当会員：和田 悠（立教大学）

・国際交流担当理事 李 正連（東京大学）、呉 世蓮（関東学院大学）

・国際交流担当幹事 金 亨善（中央大学）